

ちっちゃな自然

# み~つけた

NO. 192



▲バックナンバーはこちら

自然を愛そう那須塩原

## 森を育てるお手伝い？ ～ヤマガラちよしよくの貯食～



ヤマガラ 撮影日：2013.5.7 撮影場所：塩原温泉天皇の間記念公園

ヤマガラは、スズメほどの大きさのシジュウカラの仲間です。繁殖期には「ツツピー ツツピー」とゆっくりとしたテンポでさえずります。人懐っこい性格で、人の手からエサをついばむ様子が、たまにテレビで紹介されます。

秋になると、エゴノキやアカマツなどの実を土の中や樹皮のすき間などに埋めて隠します。これは「貯食」と呼ばれる行動で、食物の少ない冬に掘り出して食べる習性です。埋めた実が食べられずに残ると、そこから芽が出て幼い木が育つこともあるようです。

5月10日から16日までは愛鳥週間(バードウィーク)です。身近な野鳥のかわいらしいしぐさに目を向けてみてはいかがでしょうか。 じゅんじ



MADE in なすしおぼらを

# 味わおう

▶問い合わせ 農務畜産課 ☎0287(62)7147

県北部のJAなすの管内には“那須の白美人ねぎ”<sup>はくびじん</sup>というブランドねぎがあり、本県を代表する野菜の一つです。

「白美人」という名前のとおり、白い部分が長く真っ白で甘みが強いことが特徴です。

### 「うちのねぎはうまい！」“那須の白美人ねぎ”はこうして作ります

機械化が進んでいることから、ねぎは新たに栽培を始めやすい農産物の一つです。“白美人ねぎ”には専用の肥料があり、おいしいねぎづくりには欠かせないものです。ねぎはいい苗を作ることができるかどうかで、おいしさの7～8割が決まると言っても過言ではありません。

### ねぎの栽培はここが大変！

ねぎは長雨や高温など、昨今の異常気象による病気や害虫の被害を受けやすい野菜です。雨が多いと根が腐って病気になり、収穫できなくなってしまうこともあります。



1これがねぎの種。ビニールハウス内で種をまいて苗を育てます 2苗を育てるのは奥様の信子さんの仕事。ねぎの品質に関わる重要な仕事を任せられるのは、信頼関係があるからこそ



### 私が作っています！

ねぎ農家(三区町)  
藤田 健一さん(48歳)

20歳から実家で就農。7年前に事業を継承し、現在はねぎとお米の栽培を行う。市農業指導士。



農業の魅力や、農業を始めたいと考えている人へのメッセージなど、詳細は市ホームページで紹介しています。





「みんなの広報」は市民の皆さんから投稿いただいた情報を掲載しています。掲載している情報は行政情報ではありませんので、不明な点などは各問い合わせ先に連絡してください。

また、投稿は随時募集しています。

詳細は市ホームページを確認してください。

▶問い合わせ

☎秘書課 ☎0287(62)7109



5月16日(日)

### 登山コン「NasuでKoiする5秒前」 参加者募集♥

那須の大自然の中で、初心者でも気軽に楽しめるコースを登山します(雨天決行、荒天中止)。新緑の季節、植物や木々の「芽吹き」とともに、新しい出会いや恋が「芽吹く」チャンスです！

▶とき 5月16日(日) 午前8時30分～午後3時

▶ところ 沼ッ原湿原

▶集合場所 沼ッ原駐車場

▶対象 男性：市民、那須町民で20～45歳の未婚の人  
女性：20～45歳の未婚の人

▶定員(先着順) 男性：15人 女性：15人

▶参加費 男性：1,000円 女性：無料

▶申込方法 電話かFAX、ホームページのいずれかで申し込み

▶申込期限 5月9日(日)

▶申し込み・問い合わせ

一般社団法人黒磯那須青年会議所

担当：愛郷強<sup>あいきょう</sup>勸化<sup>きんげん</sup>委員会(若林)

☎070(7533)0558

FAX0287(62)9087



詳細はこちら

9月26日(日)

### 県障害者スポーツ大会の参加選手を募集します

▶とき 9月26日(日) 午前8時30分～午後3時

▶ところ 栃木県総合運動公園ほか

▶募集競技 陸上競技、卓球、サウンドテーブルテニス、アーチェリー、フライングディスク、水泳、ボッチャ、グラウンドソフトボール、ソフトボール、車いすバスケットボール

※一部競技は別日開催予定。

▶対象 次のすべての資格を満たす人

①4月1日現在で満12歳以上の身体障害者・知的障害者・精神障害者

②県民か県内の施設や学校などに入所や通所、通学している人

▶参加費 無料

▶申込期限 5月12日(水)～27日(木)

▶申込方法

・在宅、会社などに勤務する人は、☎社会福祉課へ申し込み

・学校・施設などに所属する人は、所属先へ申し込み

▶問い合わせ

NPO法人栃木県障害者スポーツ協会

☎/FAX028(624)2761

## ミニ自治会だより

「ミニ自治会だより」では、市内自治会やその活動を紹介します。

▶問い合わせ ☎市民協働推進課 ☎0287(62)7151

### 独自の防災計画を作りました (黒磯七区自治会)

黒磯七区自治会では、県地区防災計画策定促進事業のモデル地区指定を受け、自主防災計画を作りました。計画策定に当たり、昨年10月から4回の講習を受け、防災マップづくりも行いました。また役員の意見を基に黒磯七区防災方程式(合言葉)も作りました。

黒磯七区の防災活動=備える+協力+助ける×日ごろの人間関係づくり。  
今後はこの合言葉のとおり、さまざまな行事を通して人間関係づくりを実践します。

黒磯七区自治会 会長 小泉 信三



黒七ホームページ



防災マップを手にして地域を見守り